

楽空(そら)



大きな寝言

第2学年主任 笠松 弘

3年生になる皆さんへ ～ 「ラクダ」は、生命力が強く、富と繁栄の象徴です ～



今春、「知の巨人」梅原猛さんが他界された(93歳)。哲学者であった梅原氏は、独創的な発想で人間や文化の本質に迫り「梅原日本学」を構築した。梅原氏は、ニーチェを引用して「自ら創っていく人生」を3段階に分けて説明している。「ラクダの時代」→「獅子の時代」→「子どもの時代」 人生の最初の段階では、人はラクダのようにつらい道を荷物を背負って歩かねばならない。そのためにはラクダのような「忍耐」が必要だという。次に「獅子の時代」は、「ラクダの時代」で学んだことを疑問視して否定する格闘の時代であり、最後にやってくる「子どもの時代」は、子どもが遊ぶように自由に創造を行う時代だという。

しかし、今の世、「ラクダ」や「ライオン」を経験しない、「子ども」があふれている。思い通りにならないと虐待する親、あおり運転で録画されるドライバー、繰り返されるバイトテロ……。高校生の皆さんは、文句ばかり言う「ラクダ」になっていませんか? 「暑い」「寒い」「眠い」「しんどい」「うざい」「邪魔くさい」「意味ないし」……。文句ばかり言って何か解決しますか?

ニーチェ流に言えば、皆さんは「ラクダの時代」で、しんどくても、邪魔くさくても、学ぶことに耐えなければなりません。そこで、何のために自分は「ラクダ」であらねばならないのかを、もう一度考えて、「ライオン」を目指しましょう。いよいよ3年生です。



《「三年生」になる君たちへ贈る言葉》

副主任 上村 琢

・自分の進路を決めるにあたり一言、まずは、必要な情報を集めましょう。次に、本番に必要な準備は何が出来るか、何が必要なのか考えましょう。後は、迷わず、なりふり構わずやるだけ。自分の能力を信じて!!

1組担任 前橋 啓治

・いよいよ受験生になりますね。目標を持ってしっかり努力して下さい。私は受験勉強をされていて深く印象に残ったことがあります。友人と学校の帰りに大倉山の図書館で勉強し、そして夜中の2時ぐらまで勉強をしていました。やはり辛かったです。そんな時、ふとラジオをつけると当時若者の間で流行っていたヤンリク(ヤングリクエスト)というラジオ番組から、甲斐バンドの『安奈』が流れてきました。あまりにも切ない歌詞とメロディーのため、聞き惚れて涙を流したのを覚えています。受験勉強は苦しいものです。しかし、心のよりどころを見つけて乗り切ってください。

2組担任 青木 理香

・自分自身が高三になった時は、特に進路について意識はしませんでした。今やるべきことを精一杯しました。皆さんは、将来のことを少し考えてみましょう。やるべきことは「勉強」ですね。頑張り!

3組担任 岡村 正道

・志望した進路に合格した3年生(34回生)の多くは、朝読で自分の進路に関係した本、進みたい学部、職業に関係した本を読んでいたそうです。その分野の知識、考え方を学ぶことはもちろん、自分の将来を思い描いたり、受験へのモチベーションを上げることにも効果があったのではないのでしょうか。4月、自分を高める本を準備して、朝読からよい1日をスタートしましょう!

4組担任 皆越 のぞみ

・高校時代の私は自己表現が苦手で、進路の悩みも人には言えず、一人で抱え込みました。もっと周囲に相談していれば進路選択のための視野も広がっただろうにと悔やまれます。最終的に自分の将来を決めるのは自分しかいません。でもまずは周りの人に相談し、色々な人の考えに耳を傾けてみてください。



5組担任 平川 沙貴

・高3のころを思い返すと…友人と問題を出し合いながら勉強した休み時間。模試のたびにクラスの男子から挑まれる勝負。(ずるいことに競うのは私の一番苦手な数学でした。)頭に浮かんでくるのはそんな思い出です。苦しい受験を乗り越えられたのは共に一所懸命になれる友人たちがいてくれたからです。35回生の皆さんもお互いを高め合える集団であってほしいと願っています。

6組担任 三原 貴史

・高校生活も残すところあと一年になりました。努力してもしなくてもみんなに平等に与えられた一年です。あなたはどうか過ごしますか？

学年付 濱崎 正男

・私は水泳部に入っていたので、高校3年の8月までクラブに夢中でした。家に帰ればThe Beatles。「いつやるの？今でしょ」と言ってくれる人も居らず、だらだらと夏が終わりました。結局、学校が始まる2学期から受験勉強をやり始めましたが、思うように効率的な勉強ができず、第一志望の大学に入れませんでした。Oh, my! 君たちにはそういう失敗をしてほしくありません。The sooner, the better. (早ければ早いほどいい)です。Perfect on you! (君たちの健闘を祈ります)

学年付 岡本 壽美子

・3年生になると、すべての行事の前に「高校生活最後の」という修飾語が付きます。「高校生活最後の友高祭」「高校生活最後の体育祭」等々……。そうです、本当に「最後」なのです。このことを覚えておいてください。皆さんは、卒業式の翌日から友が丘高校の制服を着ることも、クラスで集まって授業を受けることも二度と有りません。この一年は、皆さんの人生において重要な一年です。一日、一日を大切に、丁寧に過ごして下さい。友高生らしい笑顔は忘れないでね。

《 球技大会の結果 》 ～何事にも一生懸命取り組む35回生、プレーも熱かった！～

男子 優勝	3組	準優勝	2組	総合 優勝	2組
女子 優勝	2組	準優勝	4組	総合準優勝	3組



《 3・4月の予定 》

3月18日(月) 進路行事	20日(水) 生徒総会・全校集会・学年集会・HR
19日(火) 個人写真・教科書販売	22日(金) 終業式・大掃除・HR (体育館へ直接集合)
4月 8日(月) 着任式・始業式	15日(月) 学年企画行事(校外学習)
(★2F教室の旧番号クラスに集合)	18日(木) 身体計測
9日(火) 対面式(体育館へ直接集合)	
・離任式・課題考査	

